すみまち通信

すみまち通信 第2号 2022年(令和4年)ワ月 発 行:析木地域住みよいまちづくり推進協議会会長 上山基継 事務局:高島市役所杯木支所 0ワ40-38-2331







創設OBが冬曲指



たち。

手間暇かけて丁寧に育てられた野菜地元の方々が、サルと闘いながら

年の光景ですよね。

家庭では食べきれへん・・・。 これが毎

一時にドドドっと収穫できるので、



りづくりに取り組んでいます。その

第一弾として、中学生の朽木太鼓へ

の演目指導が始まりました。

朽木太鼓の演目は四季にあわせた

ちの教育活動と地域の人とのつなが

すみまち教育部会では、子どもた



なったのです。

声のもと、回を重ねることに音が一

つになってきています。

体格をした男が・・・

文。 背中には

ーマンの様な

熱心な指導でい年前 の曲をよみがえらせる

圧倒される 生徒たち

れる予定です。楽しみですね。

指導しているという 中学生に朽木太鼓を

初代の08らしい

027-

と迫力

にこ

木太鼓。冬曲は秋の文化祭で発表さ

すみまっち管ャノミュキ

新旧が融合し、再び完成される朽

指導にも熱が! 生徒たちの習得は

ウン十年前の熱い思いを蘇らせ、

とても早く、リーダーの力強いかけ

側の思いを受けた朽木太鼓創設当時

のメンバーが、指導に携わることに

ザード」を復活させたいという学校

2曲~3曲しかトライできない状況

が続いていました。

そこで、

途絶えていた「冬ノブリ

代受け継がれてきましたが、近年は

4曲があり、

朽木中の総合学習で代







気感など、 譜面だけでは伝わらない大事なエッセンスが継承されていきます。

▲大先輩の熱心な指導にこたえる生徒たち。 音の抑揚、 ための間合い、

100円

手軽に売り買いできる機会を企画しつながるといいな。そんな思いで、新鮮な野菜たちが、誰かの喜びに

ました。

その名も「くつき軽トラ100円

てお待ちしておりま~す。朝とれ野菜を、軽トラの荷台に並べ農家直送、愛情たっぷり育てられた

くつき軽トラ市(雨天決行) とき:8月6日(土)11:00~

場所:道の駅くつき新本陣屋根付き広場

内容:朽木産の野菜、冷たい飲物、かき氷など



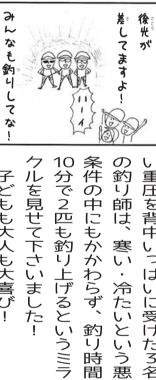


すみまっち冒









子どもも大

人も大喜び!

祉

部

会

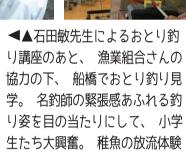
下さいました!











生たち大興奮。 稚魚の放流体験 も貴重でした。

恵み・伝統・人のつながりなどの価値を可視化し、 体験活動を通して未来へ継承してい

位置付け、毎. をバージョンアップしました。 る小学生の稚鮎放流体験事業をすみ まち協議会との共催事業として内容 テーマを「鮎の魅力を見える化」と 験事業」を企画しています。今年の きたいという /思いから「ふるさと体 |年恒例の漁協組合によ

の釣り師は、 視線と期待という日常の釣りにはな 釣り漁法の見学。子どもたちの熱い り釣り漁法について学びました。 い重圧を背中 は、現地で地元の鮎釣り師による友 生の名講演を受け、鮎の特性やおと おとり釣りの仕組みを理解した後 まずは学校で事前学習。石田敏先 寒い・冷たいという悪 いっぱいに受けた3名



みなさんの おこまりごと

去る7月12日、加入団体のうち、福祉に関わる団体に呼びかけて、初めての話し合 いをもちました。 テーマは、 『みなさんの困っておられる事を、 どうつないで解決して いくか』 です。 出された多くの課題を、 数多くある福祉関係団体がより一層連携して解 決し、 少しづつ住みよい朽木にしていきます。 以下にすみまち協議会にご加入いただい た団体を紹介します。 数多く加入いただきありがとうございます。

【すみまち協議会加入団体】 朽木漁業協同組合/高島市森林組合/朽木地域区長連絡会/ 朽木民生委員児童委員協議会/麻生里山センター/くつきうーまんず/朽木住民福祉協議会 / 絵手紙さくらんぼ/コスモス会/演芸ボランティアたま~ず/つながる子育てたかしま おさんぽ会/朽木学童保育所保護者会/くつき外出サポート隊/朽木災害ボランティア隊/ 朽木赤十字奉仕団/健康推進委員協議会/生活支援ボランティアでんでん虫 (順不同)

地域資源活用部会

すみまち地 |域資源活用部会では、 朽木の自然の

目をキラキラ輝かせて話してくれる子どもたち。 「ぼくも大きくなったら鮎釣りしたい!」 その魅力を子どもたちに伝えたいという優しいま なざしにあふれた温かい事業となりました。 加いただいた方々それぞれが持つ、鮎への思い。 たち、「大きくなあれ」と一斉に放流しました。 漁協関係者、釣り師、鮎の販売者さんなど、参 その後、バケツに入った稚鮎を手にした子ども 未来の鮎釣り名師、誕生の予感です。